



10月31日は「宗教改革記念日」で、プロテスタント教会の誕生日と言われます。どうしてこの日が誕生日かと言いますと、ローマの聖ペトロ（サン・ピエトロ）大聖堂の建築資金集めのために「贖宥券」（免罪符）を売り出し、この券を買えばたちまち天国にあげられると言って民衆に売っていたのに対して、マルチン・ルターがそれは聖書の立場から見ておかしいのではないかと、1517年10月31日にウィッテンベルク城教会の扉に95箇条の質問書を貼り付けました。ルターは決して新しい分派や教派を作ろうとしたわけではありませんが、当時のカトリック教会は強い権力を持ち、宗教だけではなく、政治的にも社会的にも支配者として君臨していたため、いつの時代でも同じですが、墮落腐敗していたため、質問書を掲示したルターを弾圧したのです。

宗教改革（Reformation）はルネサンス・文芸復興（Renaissance）という中世と近代との分け目の時代に起こり、ルネサンスがギリシャに帰れ、人間性を肯定する古代文化に帰れという時代の中で、宗教改革は起こりましたので、これは歴史的に時代の要請であったかも知れません。（Renaissance）と（Reformation）で、「二つのR」などとも言われます。

鴻巣教会は、宗教改革の第二世代のジャン・カルバンがイスのジュネーブで改革を進展させました、改革長老教会の流れをくむ正統的な教会です。

「なぜなら、わたしたちは、人が義とされるのは律法の行いによるのではなく、信仰によると考えるからです。」

ローマの信徒への手紙3章28節

園長 長村亮介

2024 年度主題	さあ、漕ぎだそう 奏でよう	10月主題	共感する
今月の聖句	「神がキリスト・イエスによって上へ召して、お与えになる賞を得るために、目標を目指してひたすら走ることです。」 フィリピの信徒への手紙 3章14節		
目 標	☆つくし組(1歳)…衣服や靴の着脱に興味を持ち自分で出来る事をしようとする。 外で体を動かしながら遊びを広げていく。 ☆すみれ組(2歳)…いろいろな運動遊びをおこない、体を動かすことを楽しむ。 ☆むぎグループ…友だちと共に走ったり跳ったり、伸び伸びと体を動かすことを楽しむ。 ☆りすグループ…プレーダーに向けて、仲間と一緒に力を合わせ、楽しみながら取り組む。 ☆きりんグループ…友だちと一緒に目標に向かって力を合わせ、達成感を味わう。 自分の意見を言葉で伝え、友だちの意見も認め合う。		